



ひょうごボランティアプラザ

ひょうごボランティア基金助成事業 令和3年度 募集のご案内

<ボランティアグループ ・団体向け>

県民ボランティア
活動助成

法人格を持たないボランティア
活動団体の自立を支援する助成

<NPO法人等向け>

1) 中間支援活動助成

地域において中間支援機能を担っている団体を支援する助成

2) 地域づくり活動NPO事業助成

ネットワークを生かし地域づくりを進めるNPO等を支援する助成

ひょうごボランティア基金とは

「ひょうごボランティア基金」は、21世紀の成熟社会の重要な担い手であるボランティアグループ・団体、NPO等が行う、福祉、環境、国際交流、芸術等幅広い分野の県民ボランティア活動の促進や、児童福祉施設入所児童及び交通遺児の激励など、地域福祉の向上を図ることを目的として、平成14年4月に創設された基金です。

※各事業の詳細は、各事業別のチラシ、またはホームページをご覧ください

ひょうごボランティアプラザ（兵庫県社会福祉協議会）

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6階

TEL 078-360-8845 FAX 078-360-8848（月から金曜日 9:00~17:00）

ホームページアドレス <http://www.hyogo-vplaza.jp/>

ひょうごボランティアプラザ 検索



令和3年度 ひょうごボランティア基金助成事業 募集一覧

＜ボランティアグループ・団体向け＞

(R3. 4)

事業名	概要	助成予定額	募集時期
県民ボランティア活動助成	<p>継続的にボランティア活動を行う法人格を持たないボランティアグループ・団体の福祉、まちづくり、文化・芸術、環境、地域安全、国際交流、子どもの健全育成等に関する取組に助成し、団体の自立支援を促します。</p> <p>＜助成額＞ ＊注1 上限3万円（全グループ・団体一律同額）</p>	9,000万円	エントリー受付及び申請期間については、別途お知らせします。

注1 エントリー（事前申込）受理数により助成額を決定しますので、3万円より減額となる可能性があります。
（令和2年度実績：2万8千円/件）

＜NPO法人等向け＞ 【募集期間：4月15日（木）～5月31日（月）】

事業名	対象	助成額	概要	件数	助成予定額	
中間支援活動助成	中間支援活動を行うNPO法人、一般社団（財団）法人等	上限100万円 ※① 上限50万円 ①+② 100万円	<p>①基本事業 中間支援活動を行うNPO法人等が相談、ネットワーク、情報提供等の機能を発揮して、地域のNPO等の基本的な活動を支援する取組に助成します。</p> <p>1 相談 2 情報提供・ネットワーク 3 人材育成 4 書類作成指導 5 その他</p> <p>②企画立案事業 地域のNPO等の課題や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会的課題など、時節に応じた企画立案事業を実施する場合、①と合わせて上限額を100万円とします。</p>	・一つの市区町域のみを対象とする場合は不可 ・①のみの申請可 ・②のみの申請不可 ・同一内容の企画立案事業への助成は最長3年とする	10件 ～ 20件	1,000万円
地域づくり活動NPO事業助成	NPO法人またはNPO法人に準じる団体	上限50万円	<p>NPO法人等が地縁団体等と連携し、その機動力、専門性などを活かした地域づくり等の取組に助成します。また、新型コロナウイルスの感染拡大により生じた地域課題等の解決に向けた取組も対象となります。</p> <p>事業内容により、①連携を重視する事業、②先導的・先駆的な取組を重視する事業、それぞれ1件ずつ（計2件まで）申請可能です。</p> <p>①については、互いの強みを生かして、交流・ネットワーク促進などにつながる取組を支援します。中間支援機能が十分でない地域（西播磨、但馬、丹波、淡路等）を優先します。</p> <p>②については、地域における社会的課題解決を図り、地域の安全・安心を高め、再生・創生に繋げ、また社会的弱者の支援を目指す取組などを、連携して取り組むNPO等の先導的、先駆的な取組を支援します。 （例：子育て支援、介護予防、生活困窮者支援、空き家利用など）</p>	・NPO同士が連携した場合、同一事業への複数団体からの申請は不可	35件 ～ 45件	2,100万円

※ 助成上限額に関わらず、上限額より少額の事業申請も受け付けています。